

第1回 笠松町第5次総合計画審議会 議事概要

日 時	平成22年7月26日（月） 17:30～18:45
場 所	笠松町役場 4階大会議室
出席の委員	伊藤委員 岩井委員 岩田委員 加藤(知)委員 加藤(大)委員 杉山委員 高木委員 勅使川原委員 道家委員 服部委員 山田委員 船橋委員 安田委員 名和委員 林委員 (以上15名)
欠席の委員	久納委員 志智委員 松波委員 松原委員 (以上 4名)

議事概要

① 委嘱書交付

町長から各委員に委嘱書を交付



② 町長あいさつ

平成13年度よりスタートした現在の総合計画は、「清流木曾川に抱かれた個性豊かな生活文化都市」を目指し策定された。計画期間内に合併問題がでてきたことで、色々な意味で総合計画に影響を与えたかも知れないが、最終的には、総合計画を基に町の財政計画などを推進し、皆様のご理解により行財政改革により安定した行財政運営ができるようになってきた。

第5次総合計画の策定にあたり、10年先のまちづくりを考えると、少子・高齢化の進行や、人口の減少が顕著になってくる。

そうした中、この町が安全で安心な町であることが最も重要なことではないだろうか。また、環境が良く住みやすいまちであることも重要である。

今後10年間のあるべき笠松町のまちづくりについて皆様のご意見をお聞かせいただきたい。

ご審議のほど、よろしくお願いする。



③ 会長・副会長の選出

会長に岩井委員（羽島郡二町教育委員会 教育委員）を選出

副会長に道家委員（道徳のまち笠松推進会議 委員）を選出



④ 笠松町総合計画の策定について（諮問）

町長から会長へ笠松町第5次総合計画の策定について諮問



⑤ 審議（質疑応答）

[住民・中学生意識調査結果報告について]

○ 意識調査と総合計画はどうリンクするのか。

→ 町が進むべき方向性について住民の皆様の考えをお聞きし、その結果をもとに総合計画に反映させていく。

[総合計画序論部分の素案について]

○ 素案やキャッチフレーズについては、後日議論の場はあるか。

→ 再度議論していただくことになる。

[その他]

○ 資料は、事前に配布してもらいたい（要望）

→ 事前配布していきたい。

